

再評価結果（平成16年度 事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課

担当課長名：中島威夫

事業名	一般国道257号 稲武 拡幅		事業区分	一般国道	事業主体	愛知県
起終点	自：東加茂郡稲武町大字稲橋 至：東加茂郡稲武町大字押山		延長	8.2 km		
事業概要	<p>一般国道257号は、岐阜県東濃地方と愛知県東三河地方を結ぶ広域幹線道路であり、緊急輸送道路としても重要な路線である。そのうち稲武拡幅は、漆瀬トンネルを含む、延長約8.2 kmの2車線道路である。</p>					
S48年度事業化	都市計画決定なし	S48年度用地着手	S50年度工事着手			
全体事業費	約66億円	事業進捗率	67%	供用済延長	6.9 km	
計画交通量	2,700 台/日					
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.3 (残事業) 1.6	総費用 (残事業)/(事業全体) 19/24 億円 〔事業費：17/21 億円〕 〔維持管理費：3/3 億円〕	総便益 (残事業)/(事業全体) 32/32 億円 〔走行時間短縮便益：31/31 億円〕 〔走行費用減少便益：1/1 億円〕 〔交通事故減少便益：0 億円〕	基準年	平成15年	
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 国土・地域ネットワークの構築（現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する） 災害への備え（現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間等を解消する） <p>他9項目に該当（定量的評価項目を含む）</p>					
関係する地方公共団体等の意見	<p>国道257号は、三河山間部において地域交流の促進に重要な役割を果たすことが期待されており、早期整備の要望がますます高まっている。</p>					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<p>緊急輸送道路にも指定され、非常時における当該路線の重要性がさらに増している。</p>					
事業の進捗状況、残事業の内容等	<p>用地買収は完了したため、残るバイパス区間におけるトンネル工事および橋梁工事を着手・促進して、事業を進めていく。</p>					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<p>用地買収が完了しているため特に阻害要因はなく、完了に向け計画的に事業を進めていく。</p>					
施設の構造や工法の変更等	<p>歩車境ブロックや側溝の長尺化、およびトンネル掘削により発生するズリの売却処分等によりコスト縮減を図っている。</p>					
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	<p>以上の状況の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性および重要性は変わらないと考えられる。</p>					
事業概要図						

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。事業全体の費用便益は、既供用区間を除く区間を対象とした費用便益分析を行っている。